

自動車管理(計画・変更計画書・報告)書

令和 7年 9月 8日

(宛先)
滋賀県知事

提出者
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
滋賀県湖南市石部口二丁目 7 番 33 号

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
喜楽鋳業株式会社 代表取締役 小宮山 茂幸

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例
第44条第3項において準用する同条例第25条第3項・
第46条第1項・ 第46条第2項において読み替えて準用
第45条第1項
第46条第2項において準用する同条例第45条第1項

第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項
する同条例第44条第3項において読み替えて準用する同条例第25条第4項

の規定に基づき、

自動車管理計画を 策定 (変更)
自動車管理報告書 を作成 しましたので、提出します。

1 事業者に関する事項

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	喜楽鋳業株式会社 代表取締役 小宮山 茂幸		
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	滋賀県湖南市石部口二丁目7番33号		
県内事業所数	1	事業所	
県内自動車使用台数	119	台	
自動車の使用に伴う 温室効果ガス排出量	2363.579103	t-CO ₂	

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	令和6	年度	終了年度	令和8	年度
報告対象年度	令和6					年度

3 計画(内容・実施状況)

計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本的な方針

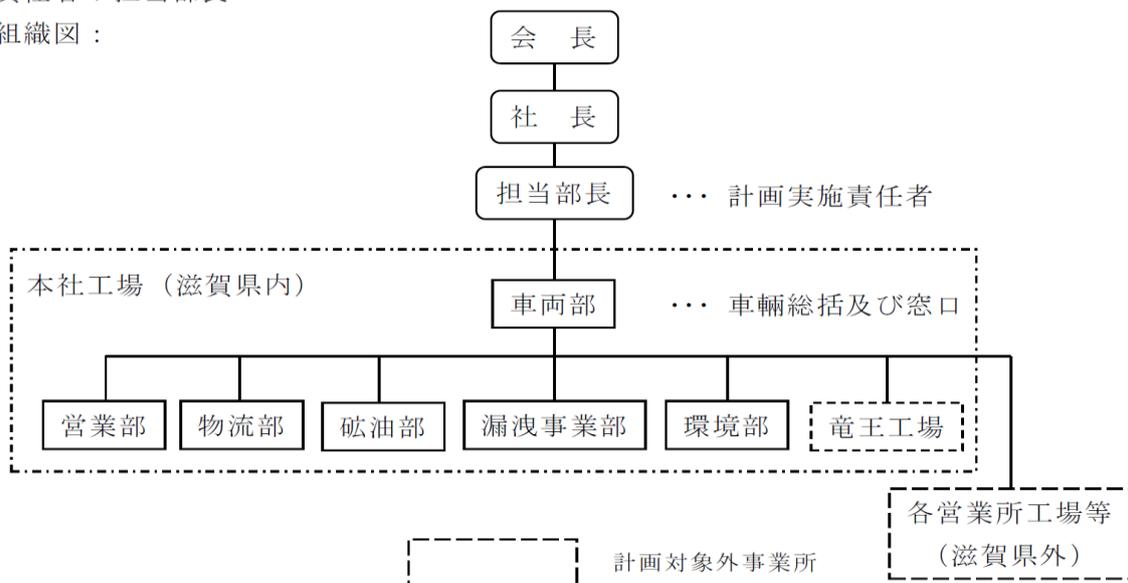
当社(喜楽鋳業株式会社)は産業廃棄物処理業者であり、環境方針には『環境に配慮した事業活動と地球環境の保全の両立を図る(抜粋)』と定めており、自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の抑制を図るための環境管理活動として、次の取り組みを推進してきます。

- (1) 保有車両で多数を占める特殊車両は収集作業(吸引作業など)では、パワーを必要とするためエンジンを止めることは難しいが、作業以外の運搬の際は可能な限り、アイドリング・ストップなどを実施し、エコドライブに努めます。
- (2) 環境への負荷を低減するため、排ガス規制装置付き車両への入れ替えを進めます。
- (3) 急制動を避け、環境に優しい運転(一定速度走行等)を行い、安全運転向上のためタコメータの装着や、委託物の積み合わせの合理化、収集経路の最適化を進めます。

2 取組の推進体制

○責任者：担当部長

○組織図：



備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

3 自動車の使用に伴う温室効果ガスの排出の削減に関する取組の内容

項目	取組の内容	目標達成確認指標			CO ₂ 排出量 削減目標(%)	実施結果
			現状	目標		
自動車使用の 合理化	輸送効率・積み合わせの合理化 収集経路の最適化	計画性	合理化 最適化	合理化 最適化		効率的な経路の把握により、燃料・時間の削減・短縮ができています。 引続き進めていく。
より温室効果 ガス排出量が 少ない自動車 の導入	排ガス規制装置付き車両の導入	導入率	約97%	98%		新規の大型車両購入時は全て対応車両を購入。 目標に対し順調に推移している。
	(営業車両) ハイブリッド車の導入	HV導入率	100%	100% (維持)		現状維持できている。
次世代自動車 等の比率を増 やす取組						
従業員に対す る自動車使用 に伴う温室効果 ガス排出削減 に関する教育	急制動の少ないエコドライブの推進 (新車導入の際、タコメーター装着)	タコメーター装着率	100%	100% (維持)		現状維持できている。
その他の取組	運搬時及び駐車場におけるアイドリング・ストップの徹底	従業員への徹底	実施	継続実施		日々、呼びかけの徹底等継続して実施。
				合計		

備考 現状や目標については、内容に応じ文章で表現しても構いません。